

東京国際大学 × 国土交通省 × 川崎市 × 河川財団

～多摩川堤防の刈草を資源として活用～
プラスチックを 50%削減したゴルフティー開発

配布イベント 取材のご案内

日時：2022年7月27日(水) 10:00～13:00
2022年8月7日(日) 10:00～13:00
会場：川崎リバーサイドパーク(ゴルフ場)

(神奈川県川崎市幸区古市場字上台耕地 1230-2)



学校法人東京国際大学(理事長・総長：倉田信靖)は、自治体(行政)・民間(企業および NPO 等)と連携・協働しながら、学生の柔軟な発想を活かした地域課題の解決にも注力しています。

多摩川を舞台とした「大学生観光まちづくりコンテスト 2017」でミスベリング賞を受賞した本学。多摩川堤防の維持管理における除草で発生した雑草(刈草)の処分には、年間約 800 万円がかかっていますが、この雑草(刈草)を発想転換して地域資源として活用するという、新しいまちづくりのプランを学生たちが考案しました。

この企画を具現化し、実際に刈草から製造したペレット(刈草ペレット)をストーブの燃料として活用するプロジェクトや、地元小学校への取り組み紹介により環境問題への意識向上に貢献するプロジェクトなどを実施。企画立案に留まらず、学生たちはトライ＆エラーを繰り返しながらアイデアを実現して参りました。

今回新たな取り組みとして、プラスチック製が主流のゴルフティーの原料の一部を刈草ペレットから製造した樹脂プラスチックに置き換え、石油由来のプラスチックを 50%削減した「刈草ゴルフティー」を発案。国土交通省、川崎市、河川財団、樹脂プラスチックメーカーご協力のもと、このたび製造に成功しました。

この「刈草ゴルフティー」を川崎リバーサイドパークゴルフ場にて配布。

利用者に試打していただき、ゴルファーたちの生の声を反映させ、本格的な商品化を目指していきます。



コンテスト受賞から 5 年。まちづくりの観点から様々な形でアイデアを具現化させてきた学生たちの新たな取り組みをぜひ取材いただきたく、ご案内いたします。

本件に関するお問合せ先

学校法人東京国際大学 COC プロジェクト (担当：中田)
TEL：090-2236-7917 Email: coc-staff@tiu.ac.jp

※ご取材いただける場合は、お手数ですが事前にご連絡をお願いいたします。